

フィンテック グローバル株式会社 投資家説明会

2010年6月

(東証マザーズ:8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

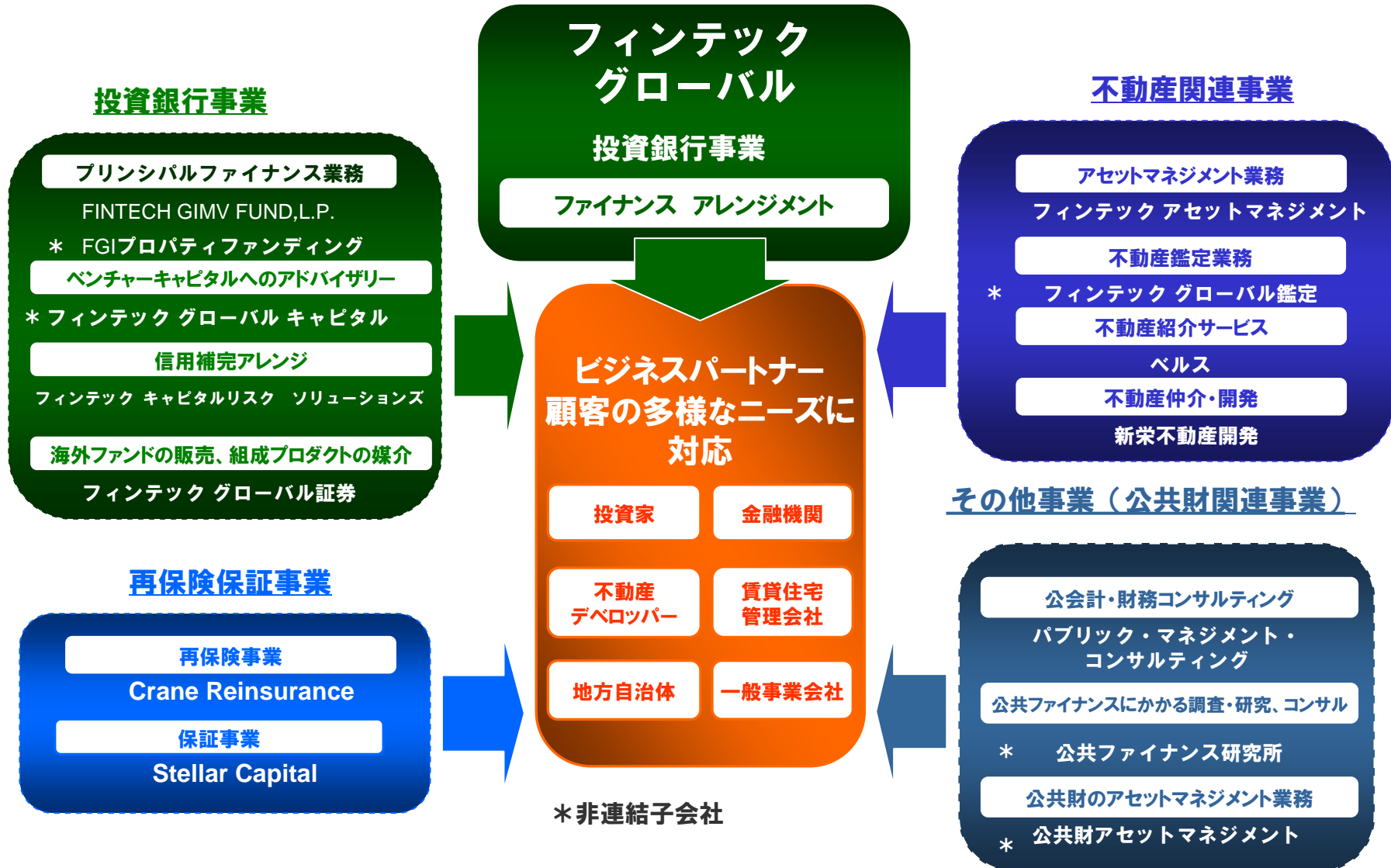
会社概要

会 社 名	フィンテック グローバル株式会社 (FinTech Global Incorporated)			
本 店 所 在 地	東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス19F			
設 立 年 月 日	1994年12月7日			
上 場 年 月 日	2005年6月8日、東京証券取引所マザーズ (Code:8789)			
資 本 金	10,764百万円、発行済株式数1,208,135株(2010/3月末現在)			
連結純資産	5,146百万円(2010/3月末現在)			
連結総資産	10,613百万円(2010/3月末現在)			
役 員	代表取締役社長	玉井 信光	常勤監査役	二宮 幸一
	取締役会長	ロバート・ハースト	監査役	大山 亨
	取締役副社長	野瀬 泰伸	監査役	長島 弥吉
	取締役	大橋 光郎		
	取締役	三橋 透		
	取締役	鷺本 晴吾		
大株主	玉井 信光	267,755株	(22.16 %)	
	藤井 優子	52,014株	(4.31 %)	
	ユービーエスエージーシンガポール	36,108株	(2.99 %)	
	青島 正章	35,325株	(2.92 %)	
	バンクジュリウスベアアンドカンパニーリミテッド	31,178株	(2.58 %)	
	(2010/3月末現在)			

会社概要

従業員数	連結86名、単体46名（2010/3月末現在／役員 除）	
主な子会社	フィンテック グローバル証券株式会社 フィンテックキャピタルリスクソリューションズ株式会社 株式会社パブリック・マネジメント・コンサルティング 株式会社ベルス フィンテックグローバルキャピタル合同会社 フィンテックアセットマネジメント株式会社 フィンテックグローバル鑑定株式会社 株式会社新栄不動産開発 株式会社公共ファイナンス研究所 株式会社公共財アセットマネジメント	海外子会社 Stellar Capital AG Crane Reinsurance Limited
主な業務内容	I 投資銀行事業 III 不動産関連事業 II 再保険保証事業 IV その他事業(公共財関連事業)	
主要取引銀行	みずほ銀行 リそな銀行 三井住友銀行 東京スター銀行 三菱東京UFJ銀行 あおぞら銀行	
許認可等	フィンテックグローバル(株) 金融商品取引業(第二種、投資助言・代理業) 関東財務局長(金商)第1469号 貸金業:東京都知事(1)第31237号 宅地建物取引業 登録番号:東京都知事(1)第88189号 フィンテックグローバル証券(株) 金融商品取引業(第一種、二種) 関東財務局長(金商)第153号 貸金業:東京都知事(1)第30390号 日本証券業協会	フィンテックアセットマネジメント(株) 金融商品取引業(投資運用業、投資助言・代理業) 関東財務局長(金商)第2014号 総合不動産投資顧問業 総合-第74号 宅地建物取引業 東京都知事(1)第86357号 貸金業:東京都知事(1)第31145号

事業セグメント別 グループ会社一覧



連結業績の推移

決算年月	2003年 9月期	2004年 9月期	2005年 9月期	2006年 9月期	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期 上半期
売上高 (千円)	195,255	945,051	2,463,575	8,231,713	16,914,147	14,165,298	10,385,341	2,592,256
経常利益又は経常損失 (△) (千円)	△ 20,168	462,594	1,571,190	5,581,091	5,951,671	△ 9,114,676	△ 21,197,306	△ 774,804
当期純利益又は当期純損失 (△) (千円)	△ 72,486	352,937	908,659	3,235,755	1,767,784	△ 7,160,694	△ 12,091,075	△ 405,206
純資産額 (千円)	△ 9,773	663,164	3,427,073	24,957,929	27,191,098	17,426,259	5,447,836	5,146,361
総資産額 (千円)	135,931	1,478,601	8,042,288	61,229,108	90,740,474	79,021,192	15,766,064	10,613,544
1株当たり純資産額 (円)	△ 858.05	54,402.32	50,151.07	105,180.27	20,797.85	13,911.77	3,851.31	3,536.97
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額 (△) (円)	△ 6,525.32	30,532.95	14,439.89	14,354.40	1,484.29	△ 5,937.48	△ 10,008.43	△ 335.40
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 (円)	—	—	13,952.54	12,458.52	1,395.39	—	—	—
自己資本比率 (%)	△ 7.19	44.85	42.61	40.65	27.56	21.27	29.52	40.26
自己資本利益率 (%)	—	108.03	44.43	22.86	7.09	△ 34.25	△ 112.68	△ 18.20
株価収益率 (倍)	—	—	78.95	35.18	23.78	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	25,601	464,195	△ 1,038,357	△ 24,266,188	△ 10,000,957	13,155,209	8,333,833	1,715,800
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△ 1,573	△ 9,436	△ 376,477	△ 2,916,601	△ 7,150,593	△ 12,099,920	7,687,744	△ 2,047,948
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△ 16,234	257,702	2,352,846	44,247,222	15,018,543	△ 6,743,715	△ 19,674,600	△ 4,144,758
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	9,402	721,861	1,659,843	18,718,675	15,163,735	9,500,189	5,811,512	1,407,532
従業員数(連結)(外、平均臨時雇用者数) (人)	8(1)	11(2)	30(4)	55(6)	129(11)	112(7)	117(16)	86(14)
従業員数(単体)(外、平均臨時雇用者数) (人)	8(1)	11(2)	23(4)	42(6)	78(8)	83(5)	50(5)	46(2)

財務的課題の克服（不良債権処理、負債圧縮）

2008年9月期よりプリンシパルファイナンスを抑制し、不良債権処理及び借入金の圧縮を実行

単位： 百万円	2007年 9月期	2008年 9月期 第1四半期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年9月期 上半期
資産合計	90,740	108,623	79,021	15,766	10,613
現預金	15,263	15,272	9,600	5,811	1,407
営業投資 有価証券	4,571	5,306	5,828	6,059	6,031
営業貸付金	40,454	23,797	19,361	11,336	7,075
貸倒引当金	△151	△139	△7,829	△12,234	△9,742
販売用 不動産	5,860	* 38,802	* 36,337	911	964
その他資産	24,740	25,582	15,723	3,882	4,876
*主に担保権実行等により取得					
負債合計	63,549	81,224	61,594	10,318	5,467
*1 借入金	26,155	44,139	37,044	680	459
ユーロ円CB	22,170	22,170	22,170	7,950	3,090
その他負債	15,223	14,915	2,380	1,688	1,918 ※
※ 子会社クレインの未経過保険料準備金繰入及び支払備金の増加によるもの					
純資産合計	27,191	27,398	17,426	5,447	5,146
負債・純資産 合計	90,740	108,623	79,021	15,766	10,613

・プリンシパルファイナンス*
(投融資) を大幅に抑制

投融資残高は2008年1Q期末
677億円から634億円減少
2010年3月末残高は43億円
(投融資残高の投融資ピーク時は
2008年2Q 693億円)

(*営業投資有価証券+営業貸付金+販売用不動産
-貸倒引当金)

・リスクアセットの処理・圧縮に伴う
評価損及び売却損 140億円
引当金繰入及び貸倒損失 181億円
(2008~2009年9月期)

・借入金の返済
ピーク時(2008年9月期 第1四半期)
441億円から436億円減少
2010年3月末 4億円

・ユーロ円CBの買入消却及び繰上償還
によりCB残高190億円減少

残額3,090百万円(額面ベース)は子会社のステ
ラキャピタルで保有 (2010年3月末現在)

2008年9月期第1四半期末
総資産1,086億円から約980億円減少し
2010年9月期上半期末 総資産106億円

*1 借入金：短期借入+1年以内長期借入+長期借入

2010年9月期 第2四半期 業績の総括

2010年9月期 第2四半期 連結業績の総括

連結 (単位：百万円)	2009年9月期 第2四半期 (累計)	2010年9月期 第2四半期 (累計)	前年 同期比	2010年9月期 業績予想
売上高	2,047	2,592	+26.6%	5,500
営業利益	△19,625	△ 775	—	500
経常利益	△ 20,484	△ 774	—	450
四半期(当期) 純利益	△ 14,169	△ 405	—	400



総括

営業総括：顧客企業の財務状態を総合的に把握する中で、財務ソリューション（アセットファイナンスやエクイティファイナンス、債務処理等）を提案、資金ニーズの掘り起こしを活発化させました。一方で、国内外の投資家の開拓を継続し2010年3月に海外投資家を招聘したマンション再販投資案件を実行しました。

財務総括：課題となっていたユーロ円CBの買入消却及び繰上償還を実行しました。2010年3月現在、残額3,090百万円は子会社ステラキャピタルで保有しております。

再編総括：投資銀行業務の拡充に向け、資本配分の見直しを実行、株式会社イントラストの株式及び貸付債権を譲渡（譲渡価格390百万円）しました。

連結 貸借対照表

資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第2四半期	
流動資産	14,463,033	91.7	6,651,593	62.7
現金及び預金	5,811,512		1,407,532	
売掛金	186,152		102,614	
有価証券	431,098		411	
営業投資有価証券	6,059,149		6,031,940	
販売用不動産	911,167		964,000	
繰延税金資産	1,065		3,089	
営業貸付金	11,336,718		7,075,833	
その他	1,960,718	1	808,787	
貸倒引当金	△ 12,234,548		△ 9,742,616	
固定資産	1,303,031	8.3	3,961,950	37.3
有形固定資産	196,647	1.2	164,189	1.5
無形固定資産	629,990	4.0	551,291	5.2
投資その他の資産	476,393	3.0	3,246,469	30.6
資産合計	15,766,064	100.0	10,613,544	100.0

負債の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第2四半期	
流動負債	1,682,247	10.7	1,323,716	12.5
短期借入金	175,000		74,000	
一年以内返済予定長期借入金	260,000		215,000	
未払金	244,418		132,571	
その他	1,002,829	3	902,145	
固定負債	8,635,980	54.8	4,143,466	39.0
新株予約権付社債	7,950,000		3,090,000	
長期借入金	245,000		170,000	
その他	440,980	4	883,465	
負債合計	10,318,228	65.4	5,467,182	51.5

純資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第2四半期	
株主資本	4,762,304	30.2	4,357,098	41.1
資本金	10,764,317	68.3	10,764,317	101.4
資本剰余金	10,351,900	65.7	10,351,900	97.5
利益剰余金	△ 16,353,913	△ 103.7	△ 16,759,119	△ 157.9
評価・換算差額等	△ 108,944	△ 0.7	△ 83,959	△ 0.8
新株予約権	20,572	0.1	21,815	0.2
少数株主持分	773,903	4.9	851,408	8.0
純資産合計	5,447,836	34.6	5,146,361	48.5

- 1 債権回収、引当済みの対象債権の損失確定、及び一部貸倒引当金戻入により減少
- 2 子会社ステラキャピタルが保有する当社社債3,090百万円
- 3 営業投資有価証券の売却に伴う預り金450百万円
(ローンパートアウトに伴う会計上の処理)
その他 賞与引当金等
- 4 CraneRe/未経過保険料準備金繰入及び支払備金の増加

負債純資産合計	15,766,064	100.0	10,613,544	100.0
----------------	------------	-------	------------	-------

連結 損益計算書

(単位: 千円、%)

	2009年9月期 第2四半期 累計		2010年9月期 第2四半期 累計		2009年9月期	
売上高	2,047,287	100.0	1 2,592,256	100.0	10,385,341	100.0
売上原価	10,682,779	521.8	1,956,059	75.5	17,711,538	170.5
売上総利益	△ 8,635,491	△ 421.8	636,196	24.5	△ 7,326,196	△ 70.5
販売費及び一般管理費	10,990,484	536.8	2 1,411,709	54.5	12,994,837	125.1
営業利益	△ 19,625,976	△ 958.6	△ 775,512	△ 29.9	△ 20,321,034	△ 195.7
営業外収益	67,527	3.3	37,602	1.5	61,381	0.6
営業外費用	925,822	45.2	36,894	1.4	937,653	9.0
経常利益	△ 20,484,271	△ 1000.6	△ 774,804	△ 29.9	△ 21,197,306	△ 204.1
特別利益	7,087,318	346.2	3 556,576	21.5	9,955,563	95.9
特別損失	102,418	5.0	4 299,504	11.6	175,718	1.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 13,499,371	△ 659.4	△ 517,732	△ 20.0	△ 11,417,462	△ 109.9
法人税等合計	829,934	40.5	10,173	0.4	839,759	8.1
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 160,160	△ 7.8	△ 122,698	△ 4.7	△ 166,146	△ 1.6
四半期(当期)純利益	△ 14,169,145	△ 692.1	△ 405,206	△ 15.6	△ 12,091,075	△ 116.4

1 子会社のSPCが投資物件の売却等を行い、売上583百万円、原価578百万円を計上

2 販売費及び一般管理費：2009年9月期第2四半期累計で貸倒引当金繰入、貸倒損失及び債務保証損失引当金繰入の合計で9,165百万円を計上していたが、2010年9月期第2四半期累計期間においては当該損失及び引当金繰入はゼロ

3 特別利益：不動産開発案件にかかる営業貸付金の評価見直しによる貸倒引当金戻入益：179百万円
社債償還益：329百万円

4 特別損失：株式会社イントラストの株式及び貸付債権の譲渡により、関係会社整理損291百万円を計上

2010年9月期 下半期施策

投資銀行業務拡充への取組み

- 日本の不動産業界に投資意欲を持つ海外投資家とのパイプライン強化
- 不動産会社が抱える財務的な諸問題にエクイティファイナンスからアセットファイナンスまで、多種多様な解決策を策定実行
- 「新たな投融資機会」に「国際的ネットワーク」からの資金を最大限に導引するべく、プリンシパルファイナンス（自己資金による投融資）を再開

FGIグループの戦略事業領域

卓越した案件創出力

資金ニーズに対応する仕組み金融の構築・提供 投資家の招聘

債権者・事業会社

- プロジェクトファイナンス
- コーポレートファイナンス
- エクイティファイナンス
- ディストレスアセットの処分依頼
- リファイナンス

資金ニーズ

資産処分
資金調達

アレンジメント、ストラクチャリング
証券化(流動化)ノウハウ

双方のニーズにマッチした
デール(案件)の創出

資産運用、資産管理

アセット
マネジメント
機能

グローバル市場からの 資金導引力

個々の投資運用ニーズに対応した投資機会の提供

金融機関・国内投資家
海外投資家

(年金、プライベートバンク、富裕層、事業会社)

資金運用

毎月の賃料収入等の
インカムゲインを
目的とした長期の投資

キャピタルゲインを
目的とした短期間の
収益獲得

運用委託

投資ニーズ

投資銀行業務拡充への取組み

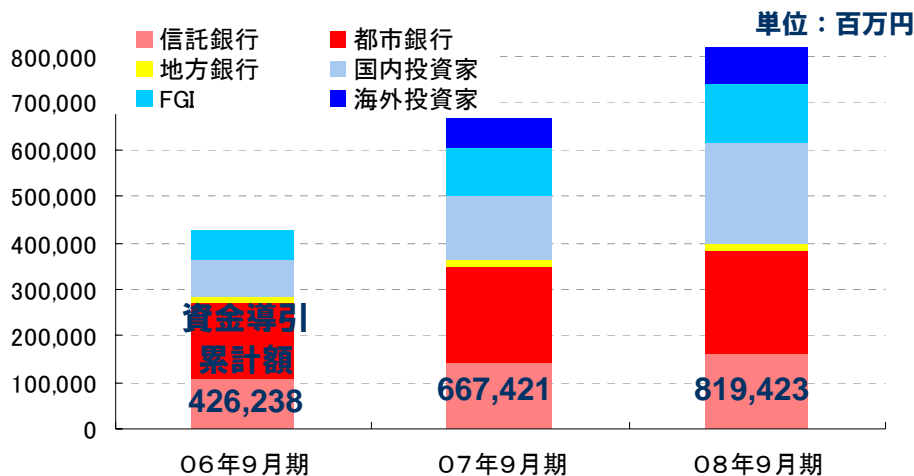
■ 当社アレンジメント案件に対する資金導引額（新規）

単位：百万円	06年9月期	07年9月期	08年9月期
信託銀行	45,727	35,135	19,900
都市銀行	91,589	44,510	13,365
地方銀行	8,779	0	650
海外投資家	430	61,813	16,140
FGI	51,419	44,135	18,328
国内投資家 (ノンバンク等含む)	64,308	55,589	83,619
合計	262,252	241,182	152,002

*FINTECH GIMV FUNDの受託資金は含んでおりません。

	09年9月期	10年9月期上半期
信託銀行	0	1,342
都市銀行	0	0
地方銀行	0	0
海外投資家	0	2,059
FGI	3,773	173
国内投資家 (ノンバンク等含む)	7,045	359
合計	10,818	3,933

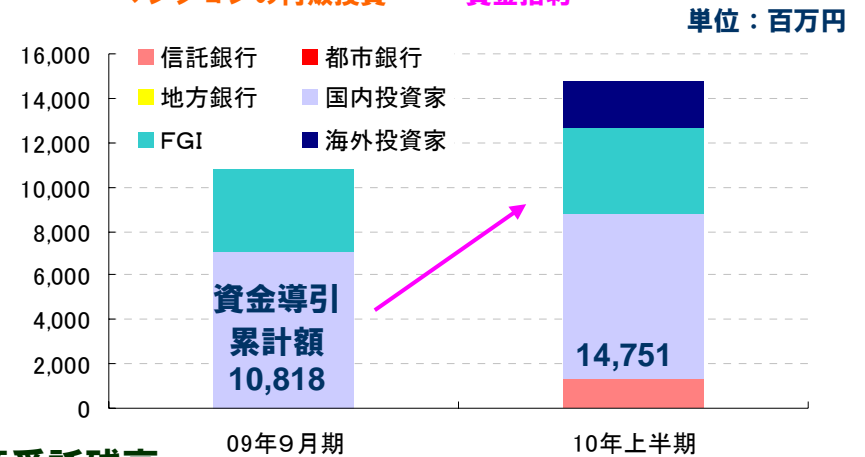
■ 当社アレンジメント案件に対する資金導引累計額



防衛資金の供給
及び
マンションの再販投資

再生先企業に対し、
国内投資家から
資金招聘

海外投資家との
共同投資を実行



■ フィンテックアセットマネジメント（FAM）による資産受託残高

単位：百万円	09年9月期	10年9月期 上半期
受託資産残高	2,028	3,740

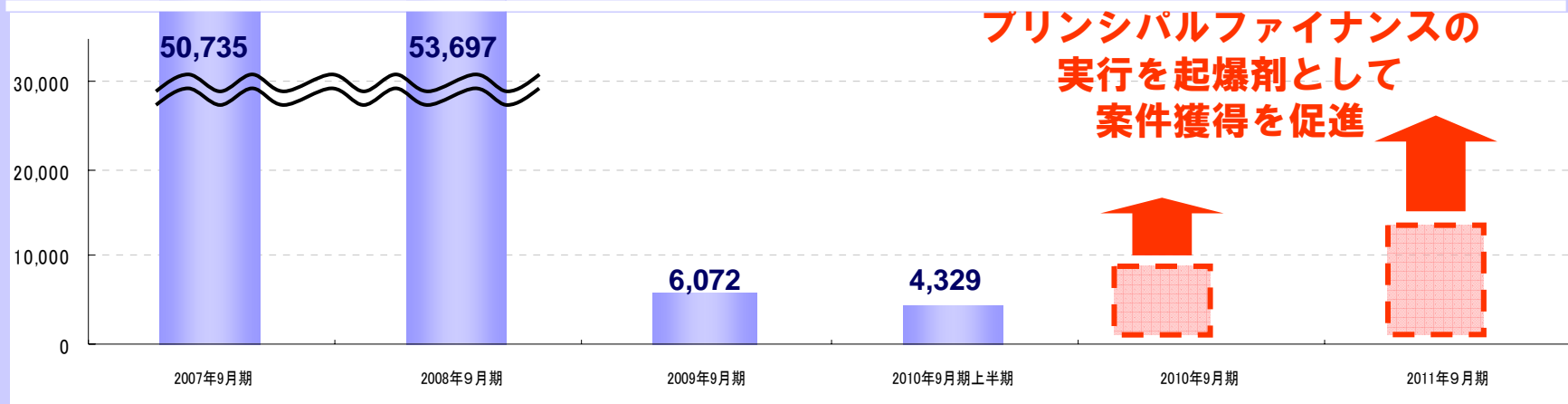
*FAMは2009年6月当社グループ会社となりました。

上記のFGIアレンジ案件により導引した資金は、FAMにて一部を受託

投資銀行事業務拡充への取組み

▶ プリンシパルファイナンスを拡大展開

■ 投融資残高の推移



- リスクアセットの処理・圧縮
- プリンシパルファイナンスを大幅に抑制
- 海外投資家とのパイプラインの構築に注力

- ユーロ円CBの買入消却及び繰上償還
- 不良債権処理
- コアビジネス拡充に向けアセットを再配分

➤ 財務課題の終息

* 投融資残高

(営業貸付金+営業投資有価証券+販売用不動産-貸倒引当金)

プリンシパルファイナンス再開

2010年3月マンション再販投資を海外投資家との共同投資により実行

プリンシパルは投資家との共同投資や機動的な投資収益案件の獲得に不可欠であり、投資家からの資金導引のポイント

資金効率及びリスクコントロールの観点から、債権については、売却をすることで資金の回転率を高め、新たな収益機会の獲得を目指します。

投資銀行事業務拡充への取組み



体制整備及びリスク管理

プリンシパルファイナンス再拡充のため、社内体制を順次見直し

- 営業部門は案件獲得、顧客との折衝等フロント業務に特化
エグゼキューションを専任とするグループを再構築
- 投融資判断機能を強化すべく、案件審査会・取締役会に加え、更なる投融資審査機能を拡充中



プリンシパルファイナンス資金の調達

- プリンシパルファイナンス投下資金として販売用不動産（担保物件）等、保有資産のキャッシュ化及び債権の回収を進めると共に、金融機関等、外部からの調達も積極的に推進

参考資料

2010年9月期 第2四半期 子会社業績の概要

単位：百万円

フィンテック グローバル証券	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	56	35	8
経常利益	△ 20	△14	△33
<p>上半期は国内、海外機関投資家の開拓・関係構築に注力しました。下半期も引き続き投資家との関係強化に取組み、FGIの案件組成を支援してまいります。</p>			
Crane Reinsurance	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	29	299	444
経常利益	△ 254	15	△39
<p>Hardy Underwriting Bermudaのシンジケート382からの再保険料収入が引き続き伸長しており、今後も同社取引先の保有する傷害保険等のリスクを順次引き受けてまいります。</p>			
新栄不動産 開発	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	—	—	143
経常利益	—	—	68
<p>既存プロジェクトの販売が堅調に推移したため、売上高143百万円、経常利益68百万円を計上しました。下半期は、既存プロジェクトに加え、これまでの実績・ネットワークを活かした不動産仲介業、デベ代行業等も積極展開し、上半期同水準の黒字確保を見込んでおります。</p>			

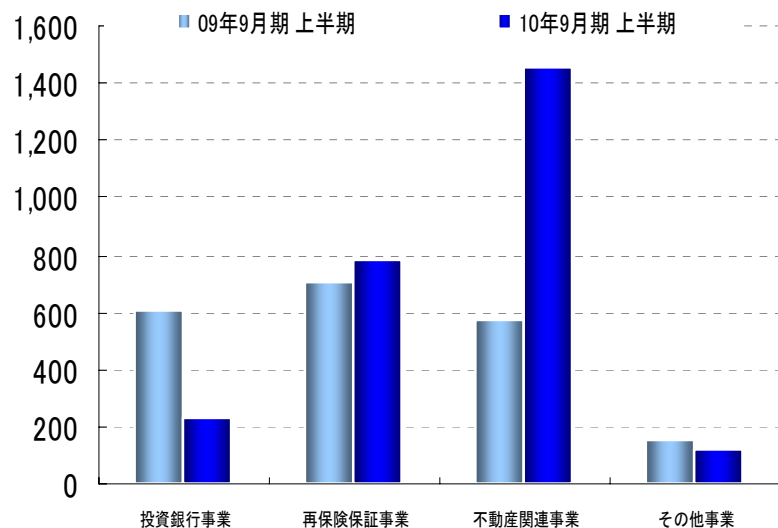
フィンテック アセット マネジメント	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	—	8	33
経常利益	—	△81	0
<p>FGIのアレンジ案件に係るAM業務受託により、上半期は収支均衡となりました。下半期においてもAM業務受託を拡大し、通期黒字化を見込んでおります。</p>			
パブリック・ マネジメント・ コンサルティング	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	152	97	121
経常利益	△ 15	△52	△41
<p>各地方自治体の厳しい予算環境の影響を受け、売上高は前年同期比20%減となりました。また、システム開発費用等の売上原価増加により、上半期は経常赤字となりました。下半期は新商品発売、販売ルートへの拡張等、また既契約先に対し当社ソフトウェアで作成した財務資料をベースとした経営改善コンサルティング等の深耕で売上・収益アップを狙ってまいります。</p>			
ベルス	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	上半期
売上高	283	309	254
経常利益	12	43	0
<p>厳しい不動産市況に加えてクライアントの業績低下の影響により、不動産紹介ビジネス及び社宅代行ビジネス等が影響を受けておりますが、ここ数年拡大してきた福利厚生会社との協業を推進すると共に、新たな事業パートナーとの提携も視野に業績拡大を目指してまいります。</p>			

連結 セグメント別業績

【単位：百万円】	売上高			営業利益		
	09年9月期 上半期	10年9月期 上半期	差異	09年9月期 上半期	10年9月期 上半期	差異
投資銀行事業	612	231	△ 380	△ 18,717	△ 757	17,960
再保険保証事業	706	786	79	△ 785	△ 90	695
不動産関連事業	575	1,452	877	△ 110	112	222
その他事業	152	121	△ 30	△ 12	△ 40	△ 28
合計	2,047	2,592	544	△ 19,625	△ 775	18,850

売上高

【単位：百万円】



営業利益

【単位：百万円】

